

理事長ご挨拶



発刊に寄せて

On Publication of Bulletin of JEMEA

Hirotugu Takizawa

日本電磁波エネルギー応用学会理事長
東北大学大学院工学研究科 滝澤 博胤
〒980-8579 仙台市青葉区荒巻字青葉 6-6-07
e-mail: takizawa@aim.che.tohoku.ac.jp

日本電磁波応用研究会（1993年設立）とマイクロ波応用技術研究会（1999年設立）を母体として、日本電磁波エネルギー応用学会（Japan Society of Electromagnetic Wave Energy Applications, JEMEA）が発足したのは2006年8月、特定非営利活動法人として東京都に法人登記したのは2007年6月になります。

本学会は、

1. 電磁波エネルギーの応用に関する科学技術の調査・研究、情報の収集・発信、知識の交換に係る事業
2. 電磁波エネルギーの応用に関する科学技術の促進、知識の普及、提言に係る事業
3. 電磁波エネルギーの応用に係る安全に関する知識の普及に関する事業

を行い、電磁波エネルギー応用に関する基礎的研究ならびに応用技術の進歩普及をはかり、学術文化、産業の発展、生活の向上に寄与することを目的としています。この目的のため、研究発表・情報交換の場としてのシンポジウムの開催、科学技術や安全に関する知識の普及の場としてのセミナー開催、専門書の編纂、各種ワーキンググループ活動等の事業を展開していますが、このたび、設立より9年を経て、悲願であった機関誌を創刊するに至りましたこと、会員の皆さんとともに慶び申し上げる次第です。

本会のような比較的小規模の学会において、機関誌の編集、発刊を行うことは、財政的にも人的資源の上からも困難を要することではありますが、編集委員会（吉川昇委員長）ならびに学会事務局の献身的なご尽力に敬意を表し、また、深く感謝する次第です。

機関誌はWeb版として、会員向けの各種情報提供に加え、今後、研究論文や総説、解説、各種の学術記事等を掲載できるように内容の充実に努め、将来的に会員の皆様が満足する機関誌へと成長を続けることを祈念しております。

電磁波エネルギー応用技術は、今後ますます発展を求められる分野であり、本学会が事業目的に謳う使命を果たす上でも、機関誌の充実は必須です。機関誌創刊にあたり、会員各位のより一層のご支援、ご鞭撻をお願い申し上げます。